

稲沢市・祖父江町・平和町

2004. 7. 1

第4号

# 合併協議会だより

編集発行:稲沢市・祖父江町・平和町合併協議会事務局 〒492-8269稲沢市稲府町1番地  
TEL0587-32-1111 FAX0587-34-6901 ホームページアドレス <http://www.inazawa-sobue-heiwa.jp>



## 合併協定書に調印

稲沢市・祖父江町・平和町合併協定調印式が平成16年6月1日(火)、稲沢市勤労福祉会館の多目的ホールにおいて挙行されました。

式典では、1市2町の首長が合併協議会委員の立会いのもと、合併協定書に署名し固い握手を交わしました。



# 合併協定調印式が執り行われました



による署名押印に続いて、合併協議会委員が立会いの署名を行いました。

この後、服部稲沢市長、友松祖父江町長、伊藤平和町長があいさつを行い、続いて、来賓を代表して森副知事、岡本衆議院議員、吉川県議会議員から祝辞をいただき、平和町助役の閉式のことばで幕を閉じました。

式典終了後、1市2町の合併調印という歴史的瞬間を記録に留めるため、1市2町の首長を囲んでの、記念撮影が行われました。

当地域での合併協定調印式は、平成15年4月に行われた田原町、赤羽根町の調印に次いで、愛知県内では2番目となります。

○合併協議会会長

稲沢市長 服部 幸道



(要旨)

ただいま合併協議会委員の皆様方のお立会いのもとに稲沢市、祖父江町、

平和町の合併協定に調印することができました。振り返りますと、昨年4月に任意の合併検討協議会を立ち上げまして、その後、7月に法定協議会を設置して以来、今日まで11回の協議会を開催していただきました。その間、それぞれの議会のご支援、県当局のご指導はもとより、多くの住民の皆様方のご理解とご協力の下で、協議会委員の皆様方には、毎回にわたって慎重かつ熱心な議論を重ねていただきました。

本日、調印が成りました合併協定は、いつまでもなくこのような取組みの集大成というべきものでございます。ご臨席の皆様方始め、住民の皆様、ご関係者の皆様のご理解とお力添えに對しまして、心から厚く御礼を申し上げます。

また、副会長としてそれぞれの地域の議論をリードしてこられた両町長さんのご尽力に對しまして、深く感謝を申し上げる次第であります。ありがとうございます。

本日の調印をもって、いよいよ議会に議決をお願いし、来年4月の新しい稲沢市の船出を目指して、スタートを切ることとなりました。

稲沢市、祖父江町、平和町の住民の皆様も、合併してよかった、住んでいてよかったと感じていただけるまちづくりを目指しまして、皆様方と心をつなげて、力をあわせ、一つ一つ誠心誠意取り組んでまいります。

## 今後の合併手続き

1市2町及び合併協議会では平成17年4月1日の新市誕生に向け、十分連絡調整をとりながら、左表のとおり合併の手続きを進めていきます。

時期	法手続内容等	1市2町 (協議会)	県 (知事)	国
平成16年6月	合併協定調印 1市2町議会が合併(廃置分合)議案議決			
7月	合併(廃置分合)申請		→ 受理	
8月				
9月	合併関係議案県議会に上程			
10月	県議会が合併関係議案議決 知事が合併を決定 総務大臣に届出			→ 受理
11月	官報告示〔合併の効力発生(確定)〕			
平成17年4月1日	合併の期日			

合併協議会副会長

祖父江町長 友松 隆利



(要旨)

私は、昨年7月に町長に就任させていただいて以来、山積する問題の中で、この市町村合併を最大の課題としてとらえ、取り組んでまいりました。

市町村合併の問題は、現在から将来にわたり、町民の生活に大きく影響を及ぼすこととなるため、私は『行政の主人公は住民である』との信念のもとで、愛知県の町村では初めての住民投票を実施いたしました。

住民投票を実施するにあたりましては、合併協議の機運の醸成が必要であり、行政が昨年7月から法定協議会において協議を進めてまいりました内容を広く町民の方々に情報として提供させていただくため、「市町村合併とは？」といった基本的な内容から、「祖父江町地域の将来像として、新市はもとより愛知県の西の玄関口として更なる発展を目指す必要がある」ことなどにつきまして、できる限りの機会をとらえ、説明会を開催するなど情報提供に最大限の努力をいたしてまいりました。

た。

その結果、十分な機運の醸成が図られ、ご承知のとおり、住民投票では合併に賛成される町民が、多数ということであったと認識しております。

私は、この住民投票の結果を町民の総意として受け止めますとともに、町民が望むこの地域の将来像を見据え、新市建設計画に位置付けられました「自然の恵みと心の豊かさ 人が輝く文化創造都市」これを目指して、祖父江町といたしまして、努力をいたしてまいりたいと考えておりますが、合併に賛成されなかつた町民の方々に對しましても、この地域の将来像についてさらにご意見をいただくなどいたしまして、新市の均衡ある発展を希望するものでございます。

○合併協議会副会長

平和町長 伊藤 勇夫



(要旨)

ただいま、合併協定の調印が無事終了いたしましたことは、本日ここに列席の皆様を始めとして、稲沢市、祖父江町、平和町の住民の皆様の多大な

ご理解とご協力の賜物と、深く感謝を申し上げる次第でございます。

昨年4月の県の合併重点支援地域の指定から1年余り、合併協議会設立より11カ月でこの日を迎えることができたいことは、誠に感慨深いものがございます。改めて申し上げますまでもなく、この1市2町の合併は、今日の社会情勢の変化に対応し、今後の自治体に期待される様々な役割を果たすための取り組みであります。

協議会の場や、地元説明会、懇談会において、住民の皆様に直接その必要性を申し上げ、また、ご意見をいただきながら、進めてまいりました。

特に、今年の3月17日から28日の間に実施した地元説明会では、町内26区の全行政区に足を運び、皆様と膝を突き合わせ、10年20年先の未来のため、合併の必要性を訴えてまいりました。

明治39年に3つの村が合併し、現在の平和町の前身である平和村が誕生しました。以来、その歴史を築いてきたわけですが、いつの時代でも歴史を大きく転換しなくてはならないときがあるものでございます。

そして、今がまさにそのときであると確信しております。

合併後は、調印いたしました協定書に基づき施策の展開により、希望と誇りが持てるまちづくりが実現され、新しい稲沢市として、素晴らしいまちが誕生することを願っております。

## 合併協議会は傍聴できます (定員は50名で、受付順です)

合併協議会の会議は、原則として公開をしています。皆さんも傍聴してみてください。

### 第12回協議会

時期 平成16年8月

内容 ・平成15年度歳入歳出決算認定について  
・協定項目に沿った細目の調整状況について  
・新市の組織について

### 第13回協議会

時期 平成16年11月～12月

内容 ・合併協議会の廃止について  
・平成16年度歳入歳出決算見込みについて  
・協定項目に沿った細目の調整状況について

開催日、開催場所等については決定次第、1市2町の広報等でお知らせいたします。

# 合併期日を4月1日に変更

去る5月15日(土)稲沢市勤労福祉会館で行われた第11回協議会で、合併の期日を平成17年3月1日から平成17年4月1日に変更することが承認されました。今回新たに施行される合併特例法の改正によって、平成17年3月31日まで合併の申請を知事に行い、平成18年3月31日までに合併した市町村についても、現行の合併特例法が適用されることになり、年度途中の合併を避けることができるようになったものです。なお、協議会では会長あいさつの後、7件の報告、2件の協議が行われました。



## 稲沢市・祖父江町・平和町合併協議会委員名簿

(敬称略)

職名	区分	氏名	所属
委員	1市2町の議会議長が指名した議員	渡辺 菱 近藤 正春	祖父江町 祖父江町
	1市2町の長が協議して定めた学識経験を有する者	加藤 勝也	愛知県尾張事務所長

平成16年6月1日現在(変更のあった委員)

### 【報告事項】

4月1日の人事異動等に伴う幹事会規程、予算決算会計規程、事務局規程、専門部会要綱及び分科会要綱の一部改正等についての報告がされました。

### 【協議事項】

協議第2号 今までの協議会で承認された26項目54事項の協定項目をまとめた合併協定書について承認されました。なお、協定項目の「地方税の取扱い」、「国民健康保険事業の取扱い」、「交通関係事業の取扱い」については、合併期日の変更に伴い、一部表現を修正しています。

## 合併に関する住民意識調査等の結果

### 稲沢市

稲沢市、祖父江町、平和町の合併に関する意識調査  
調査期間 平成16年4月23日(金)～5月10日(月)  
調査数 3,500(無作為抽出)

回答数 1,906(回答率54.46%)

・あなたは、1市2町(稲沢市、祖父江町、平和町)の合併についてどう思いますか。

合併すべきである 502  
(26.34% 回答数に対する割合)

どちらかといえば合併すべきである 492  
(25.81% 回答数に対する割合)

どちらでもない 524  
(27.48% 回答数に対する割合)

どちらかといえば合併すべきでない 193  
(10.13% 回答数に対する割合)

合併すべきでない 143  
(7.51% 回答数に対する割合)

未記入 52 (2.73% 回答数に対する割合)

### 祖父江町

祖父江町が稲沢市及び平和町と合併することの可否を問う住民投票

投票日 平成16年4月11日(日)

投票者数 12,564人

(当日有権者数 18,799人、投票率66.83%)

有効投票数 12,433(無効投票数131)

合併することに賛成 6,931  
(55.75% 有効投票に対する割合)

合併することに反対 5,502  
(44.25% 有効投票に対する割合)

### 平和町

稲沢市、祖父江町、平和町の合併に関する意識調査  
調査期間 平成16年4月23日(金)～5月7日(金)  
調査数 4,049(全世帯)

回答数 1,986(回答率49.05%)

・あなたは、1市2町(稲沢市、祖父江町、平和町)の合併についてどう思いますか。

合併すべきである 692  
(34.84% 回答数に対する割合)

どちらかといえば合併すべきである 561  
(28.25% 回答数に対する割合)

どちらでもない 313  
(15.76% 回答数に対する割合)

どちらかといえば合併すべきでない 205  
(10.32% 回答数に対する割合)

合併すべきでない 199  
(10.02% 回答数に対する割合)

未記入 16 (0.81% 回答数に対する割合)

合併協議会の詳しい内容は、ホームページでご覧になれます。



このカタログは環境にやさしい大豆インキを使用しています。